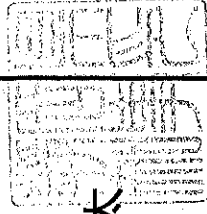


教 財 第 385 号 - 2
平 成 28 年 3 月 10 日

文部科学大臣 様

静岡県知事 川勝 平太



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		
中学校		
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

(樺南特別支援学校 仮称)
 「大規模改造(空調)」
 体温調節が困難な児童生徒の教育環境改善が図られ、大きな教育効果があった。学校評議員から「異常気象が続く昨今に、体温調節が困難な児童生徒用として空調を整備したことは非常に良い。」との評価をいただいた。
 「大規模改造(障害)」
 開校後、学校活動の中で有効にエレベーターが活用されており、障害のある児童生徒のためのバリアフリー整備に効果があった。学校評議員から「改修前より一層バリアフリー化が進み、非常に効果的である。」との意見をいただいた。
 「大規模改造(法令等)」
 消防法令に基づく消防設備を適正に整備し、安心安全な学校として、予定どおり開校することができた。学校評議員から「安心安全な学校づくりは最優先事項だという認識から、今後も消防法令に基づいた整備及び点検をしてほしい。」との要望があった。
 「大規模改造(校内LAN)」
 LAN整備により、特別支援教育におけるICT機器の活用度が高まるとともに、校務処理の効率化が図られた。学校評議員から「これからの現代社会にICT機器の習得は不可欠であることから、児童生徒の学校教育活動に非常に有意義である。」との評価をいただいた。
 「単独校調理場(新増築)」
 給食は特別支援学校の児童生徒に対する教育活動に必要なものであり、自校で給食を提供できる環境に大きな効果があった。学校評議員から「旧校舎の体育館1階の武道場スペースを有効活用したことと、児童生徒全員に昼食を提供できる環境が整備された。」との評価をいただいた。
 「学校水泳プール(屋外)」
 夏季体育の授業において、障害のある児童生徒の水泳が可能となり大きな教育効果があった。学校評議員から「夏季の水泳の授業が行われることにより、児童生徒の体力向上につながる。」との評価をいただいた。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
△計画したが、一部実施できなかった。
□計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

(仮称 引佐地区新構想高等学校)
 整備された産業教育施設を最大限活用し、教育活動を行っている。特に、機械実習棟における工業教育については、基本から応用までの一連の実習を同一フロア内で行うことができ、効率的な授業展開により、生徒の習熟度が高まっている。学校評議員から「充実した『実学』が展開できる施設である。」との意見があった。
 (浜松特別支援学校)
 太陽光発電設備稼働状況を液晶モニターに毎日表示したり、職員室に設置した設備より取り出した電気を使用できるコンセントを使用したりしている。学校評議員から「太陽光発電設備は、本来は発災時に使用するためのものであるが、日常的に使用することも良いと思う。」、PTA会長から「非常時に電力が使えるので、いざという時にも安心できると思う。」との意見があった。
 (沼津特別支援学校)
 太陽光で発電した電力を施設に利用したり非常用電源としても利用できる設備を整えたことでエネルギー自給が軽減でき環境にやさしい校舎になった。また、発電量や太陽光システムの説明を表示するモニターを見学生徒の目につきやすい場所に設置し、環境教育の充実が図られ省エネに対する意識の向上に繋がった。学校評議員から「防災や節電に係る効果が期待できる。」との意見があった。
 (浜名特別支援学校)
 太陽光発電の仕組みと利用方法について、モニターの画面を使って事業者から中学期、高等部生徒を対象に説明してもらった機会を設けるなど、教育的場面での活用を図っている。PTA会長から「蓄電としての機能も備えているので災害時には、安心できる。」との意見があった。
 (掛川地区特別支援学校 仮称)
 「特支(幼・高)」
 教室及び作業室として利用している。狭量化解消を目的として整備していただいたが、通正人数での運営ができていない。PTA役員から「普通教室はとてもあるく、木の温もりが感じられ、子どもたちにとって良い環境である。」との意見があった。
 「単独校調理場(新構築)」
 整備された調理場を利用し、週5回学校給食を実施している。調理場の特性を活かした温かい給食が提供できてきている。PTA役員から「毎日温かく、おいしい給食が提供され、有難い。子どもに合った食形態にしてもらえることも有難い。」との意見があった。
 「学校水泳プール(屋外)」
 平成27年6月末から9月第2週まで小学部2年から高等部1年までの児童生徒が利用した。出水や排水、循環ポンプなども滞ることなく作動した。PTA役員から「子どもたちはプールでの活動が大好きである。綺麗で広いプールが整備されて有難い。」との意見があった。

2 事後評価の時期及び方法について

各学校において、学校評議員会、PTA役員会等を開き事後評価を行った。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計上していた事業について、計画どおり実施でき、学校評議員やPTA等から効果があるとの評価を受けている。今後も長期的なスパンで事業効果が期待できる施設整備を進めていく。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

都道府県名	静岡県
市町村名	

1 計画名称 静岡県公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 静岡県

3 計画期間 平成26年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合)竣工年月日	(事業を実施しなかった場合)実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
榛南特別支援学校(仮称)	③	0603	大規模改道(空調)	校		○	平成27年3月17日				
榛西特別支援学校(仮称)	③	0604	大規模改道(暖房)	校		○	平成27年3月18日				
榛南特別支援学校(仮称)	③	0609	大規模改道(法令等)	校		○	平成27年3月18日				
榛南特別支援学校(仮称)	③	0610	大規模改道(校内LAN)	校		○	平成27年3月30日				
榛西特別支援学校(仮称)	③	1201	単独校調理場(新增築)		R	○	平成27年3月18日				
榛南特別支援学校(仮称)	③	1301	学校水泳プール(屋外)		R	○	平成27年3月17日				
(仮称)引佐地区新構設高等学校	④	1101	一般施設		S	○	平成27年1月23日				
浜松特別支援学校	④	2301	太陽光発電等			○	平成27年3月26日				
沼津特別支援学校	④	2301	太陽光発電等			○	平成27年3月26日				
浜名特別支援学校	④	2301	太陽光発電等			○	平成27年3月20日				
掛川地区特別支援学校(仮称)	④	0109	特支(幼・高)	校	S	○	平成27年3月4日				
掛川地区特別支援学校(仮称)	④	1201	単独校調理場(新增築)		S	○	平成27年3月4日				
掛川地区特別支援学校(仮称)	④	1301	学校水泳プール(屋外)		S	○	平成27年3月5日				